

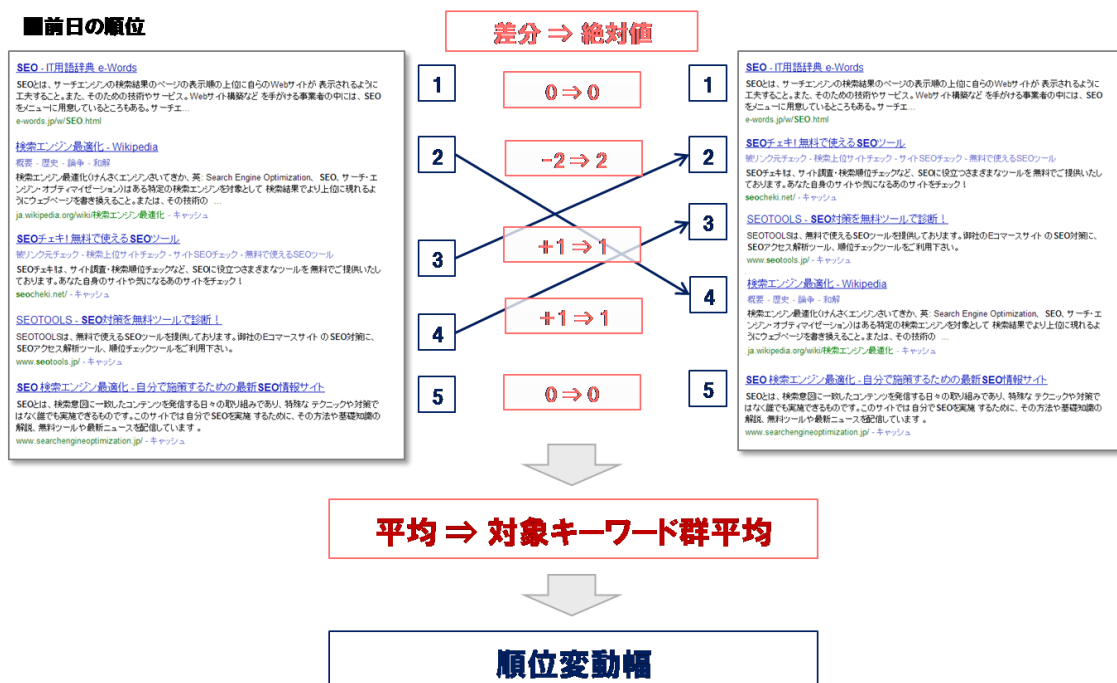
2017 年 10 月 16 日
株式会社アイレップ

検索エンジン順位変動と動向（2017 年 9 月）

2017 年 9 月の検索エンジン順位変動（モバイル・PC）とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。



※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、変動幅の増減から順位変動を観測する。

※2015 年 7 月よりモバイル版の観測開始

順位取得項目	内 容	
	モバイル版	PC版
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位	
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)	
取得条件	10件表示(50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外	10件表示(50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	450キーワード(9ジャンル×50キーワード)	
User Agent	iPhone	—
地域設定	設定なし	日本

(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①ビッグキーワード		主要業界のビッグキーワード
②地域掛け合わせ	人材系	人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産系	不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③地域掛け合わせ以外	EC系	EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
④外部施策に依存しないキーワード		個人商店系キーワード(喫茶店、美容室など)と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出
⑤ビッグキーワード以外の単語		検索数の少ないキーワードを無作為に抽出
⑥Q&A系キーワード		OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出

業界別順位変動観測指標

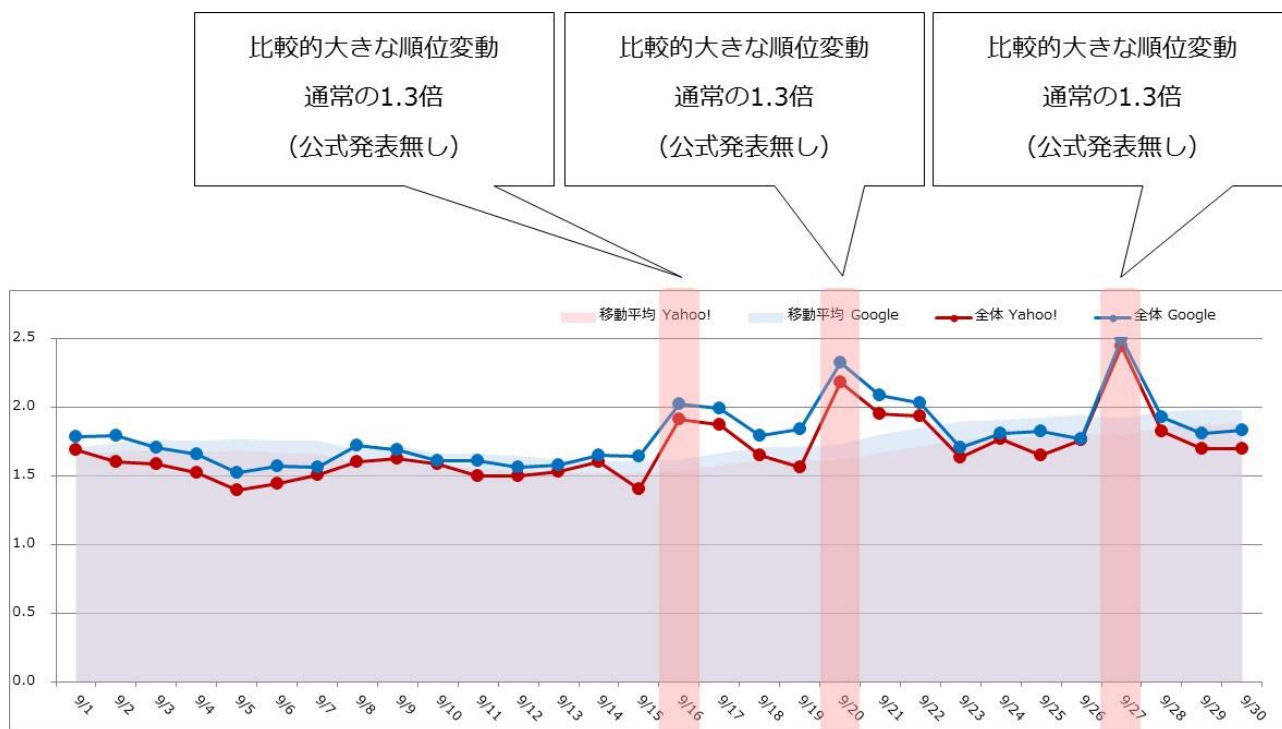
※業界別変動状況はモバイル版のみ掲載

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)
取得条件	10件表示(20位まで)※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	864キーワード(6ジャンル × 約100~200キーワード)

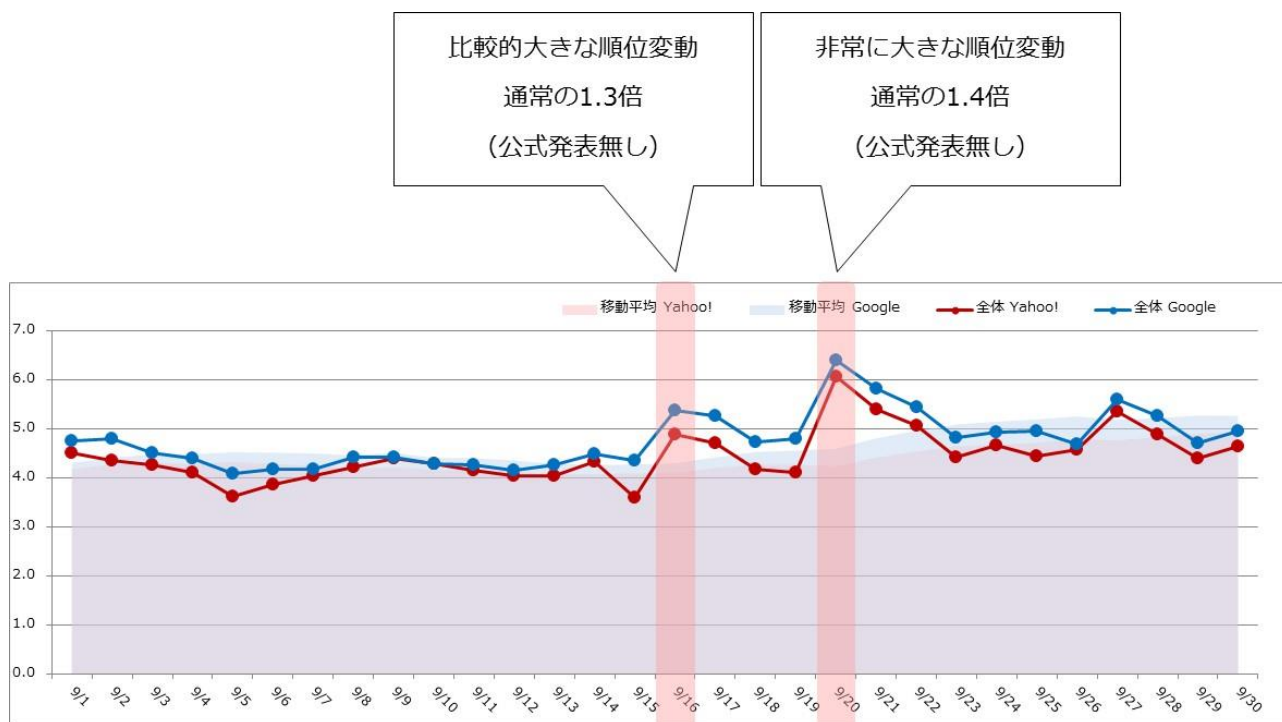
(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①人材	転職	転職系単語、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	バイト・アルバイト	バイト・アルバイト系単語、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他人材系	求人系単語、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
②旅行	国内	国内旅行系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	海外	海外旅行系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他旅行系	旅行系単語、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③小売/通販	単語	ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	「通販」掛け合わせ	単語の「通販」掛け合わせ
	その他通販系	通販系単語
④不動産	賃貸	賃貸系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産	不動産系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	マンション	マンション系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	一戸建て	一戸建て系単語、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他不動産系	不動産系単語、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑤メーカー	自動車	車種系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	コスメ	コスメ系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	家電	家電系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑥金融		金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出

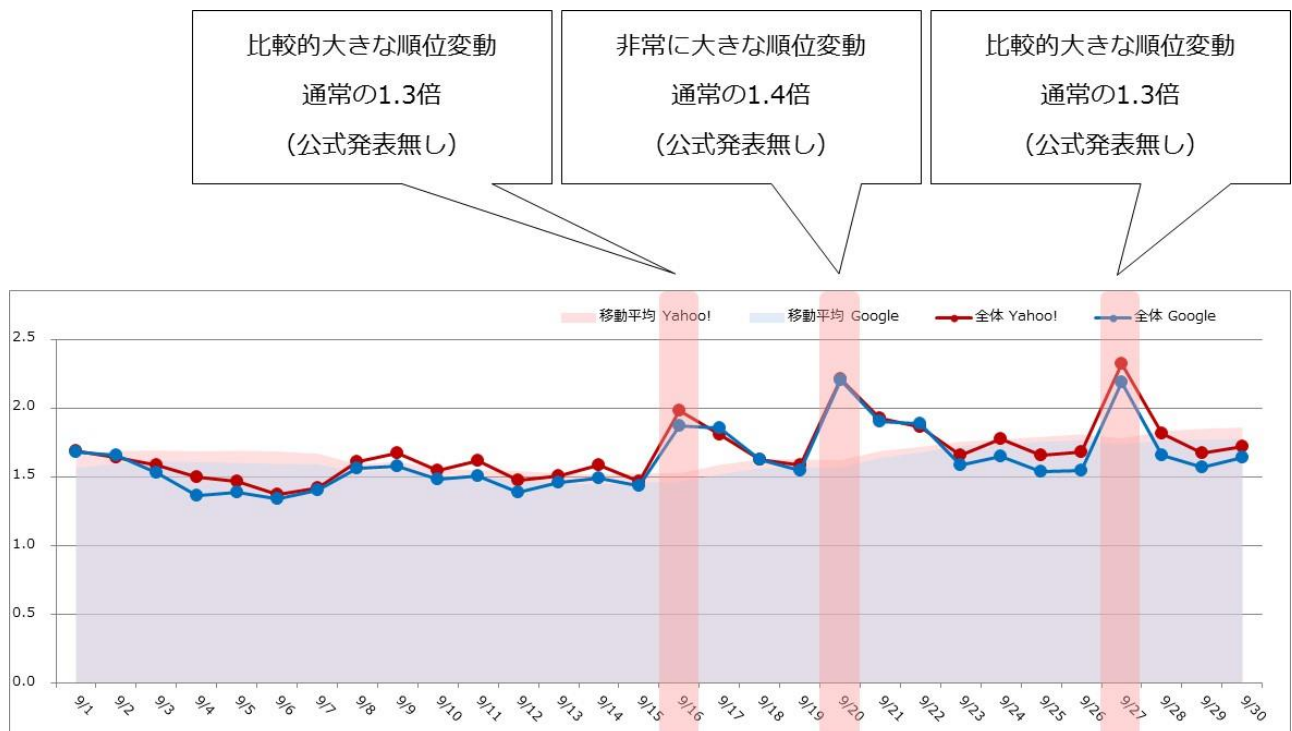
2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで



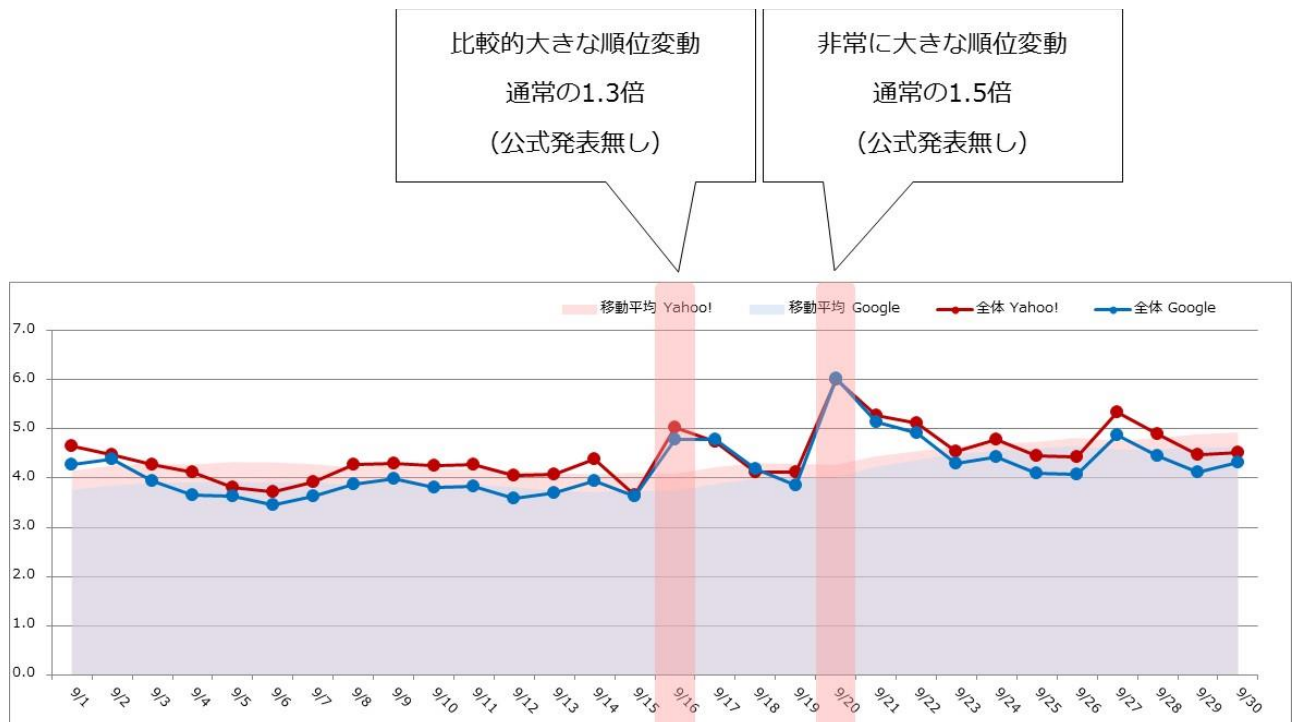
2017 年 9 月変動状況：モバイル版 50 位まで



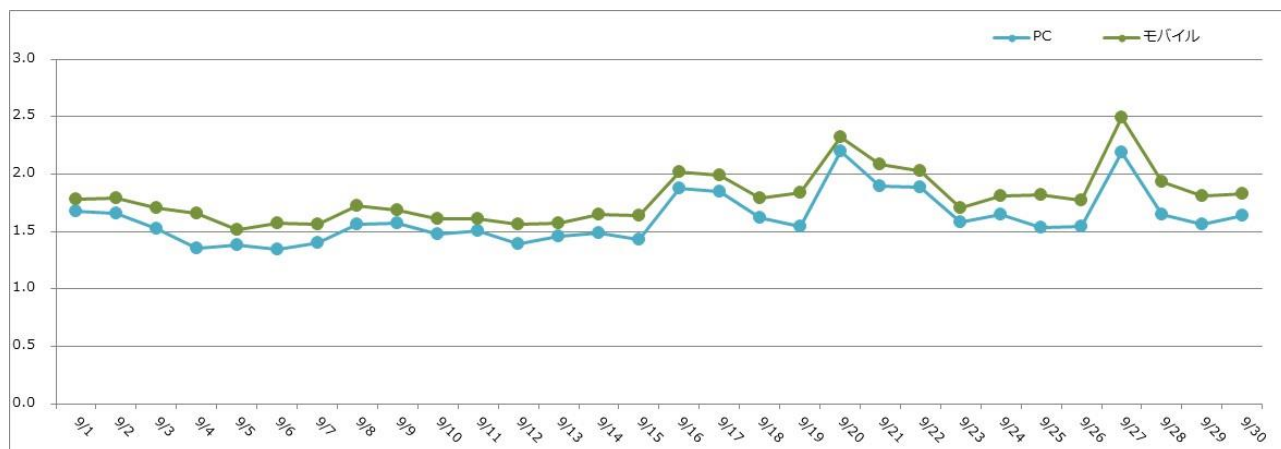
2017 年 9 月変動状況：PC 版 20 位まで



2017 年 9 月変動状況：PC 版 50 位まで



モバイル・PCの変動状況比較（Google 検索 20 位まで）



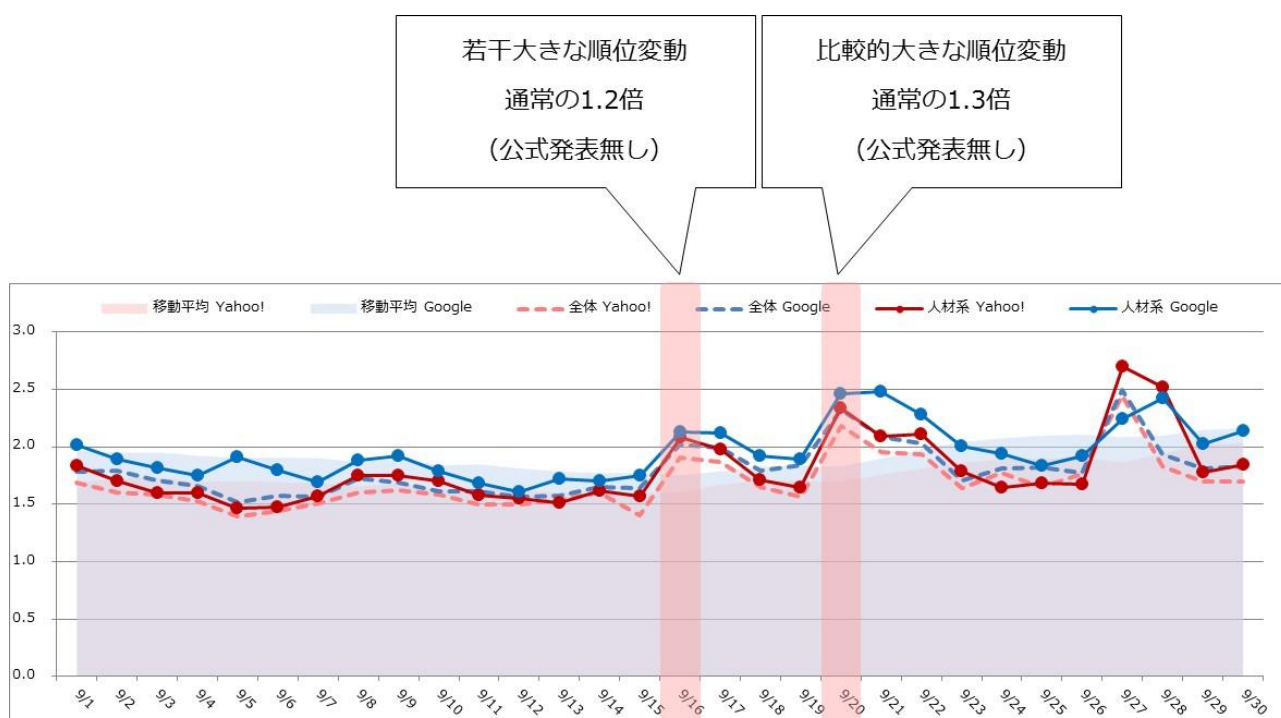
※ 移動平均：当日を含む直近 10 日間の変動幅平均

業界別変動状況

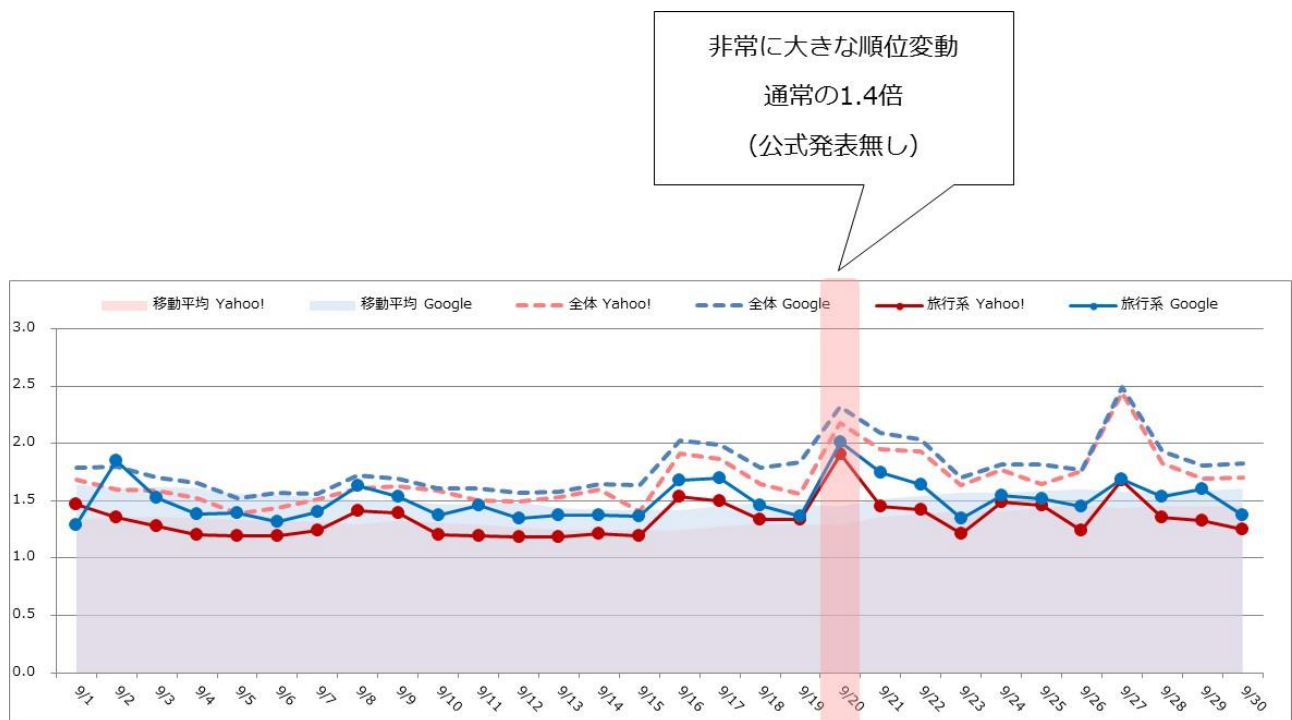
人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

※業界別変動状況はモバイル版のみ掲載

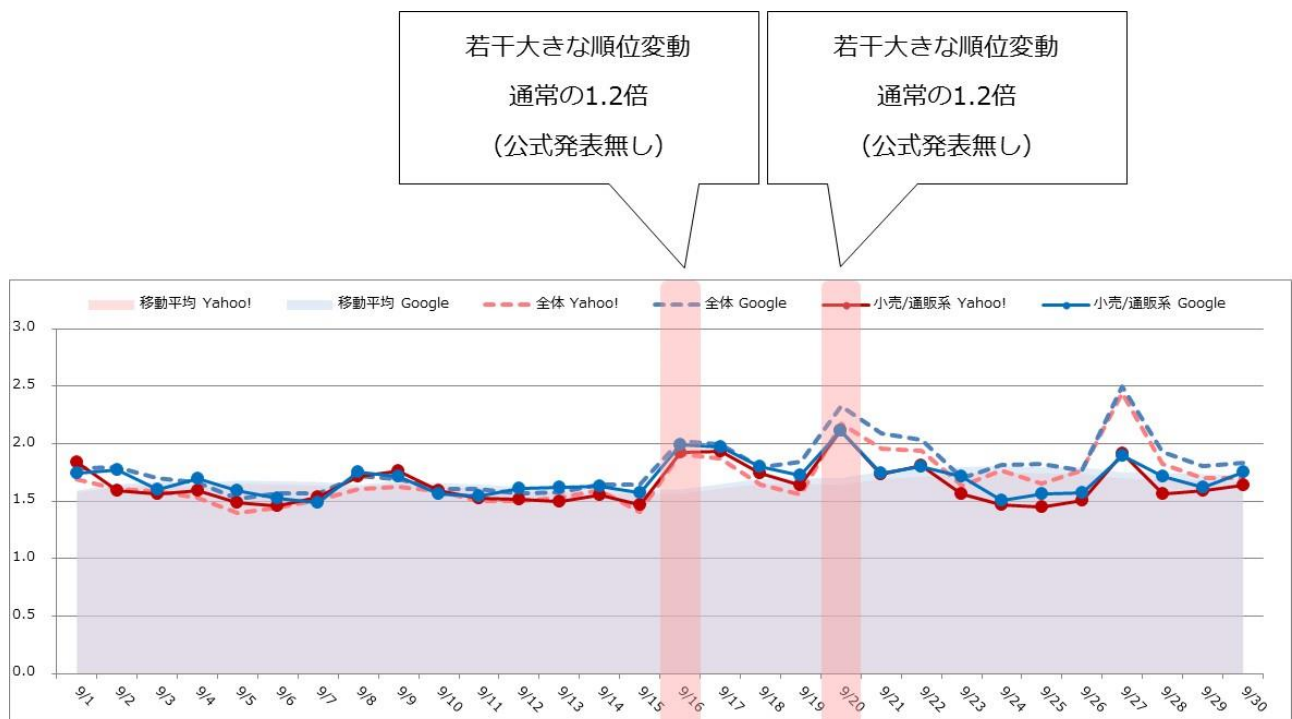
2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで：人材業界



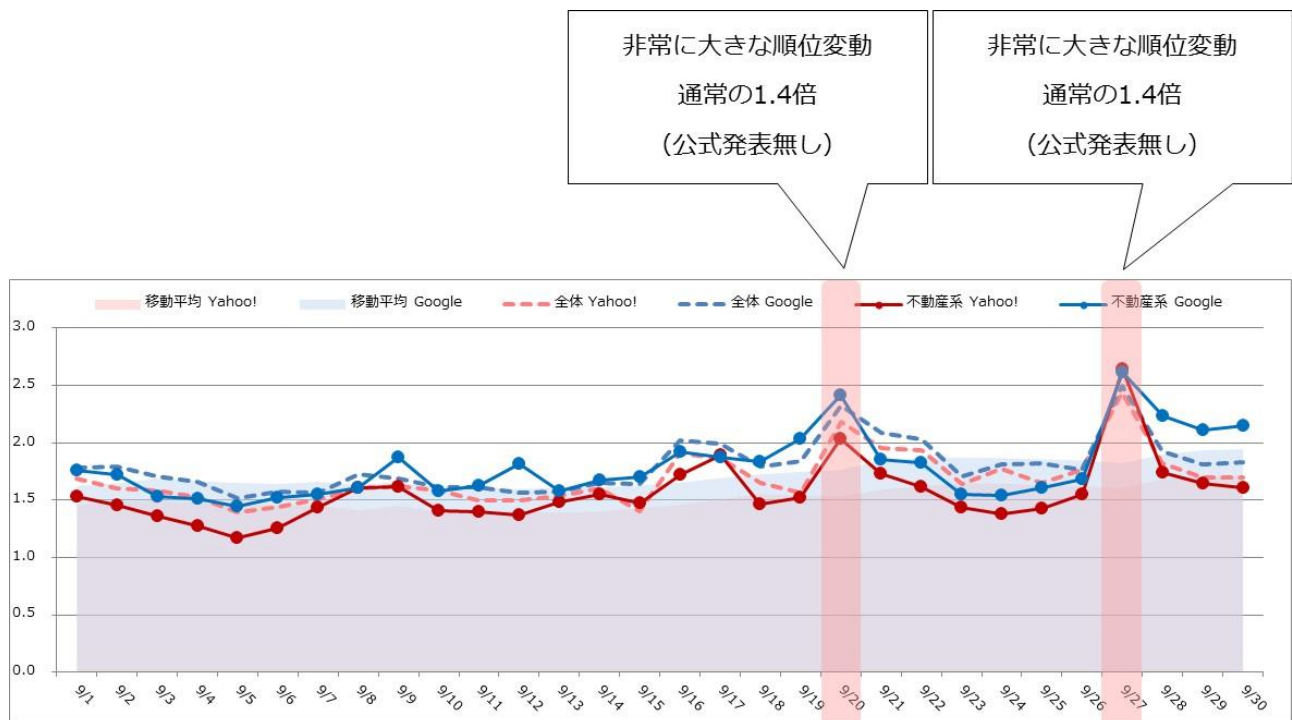
2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで：旅行業界



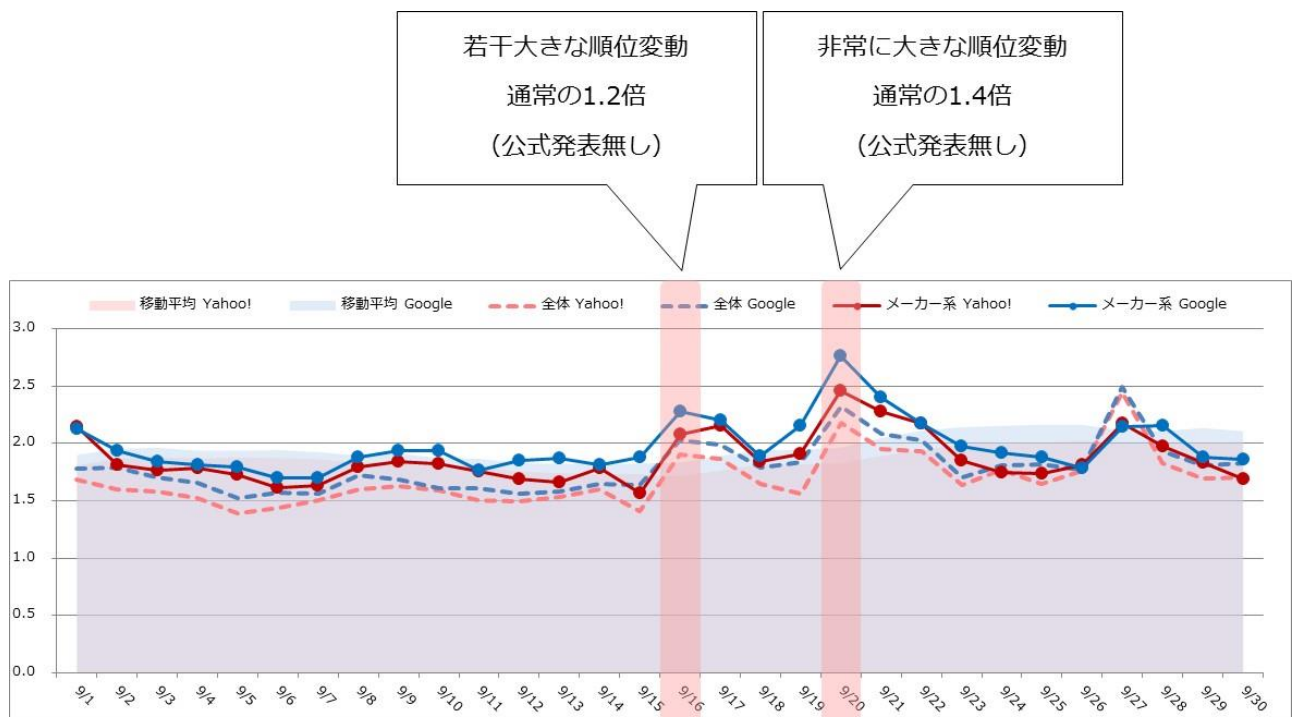
2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで：小売/通販業界



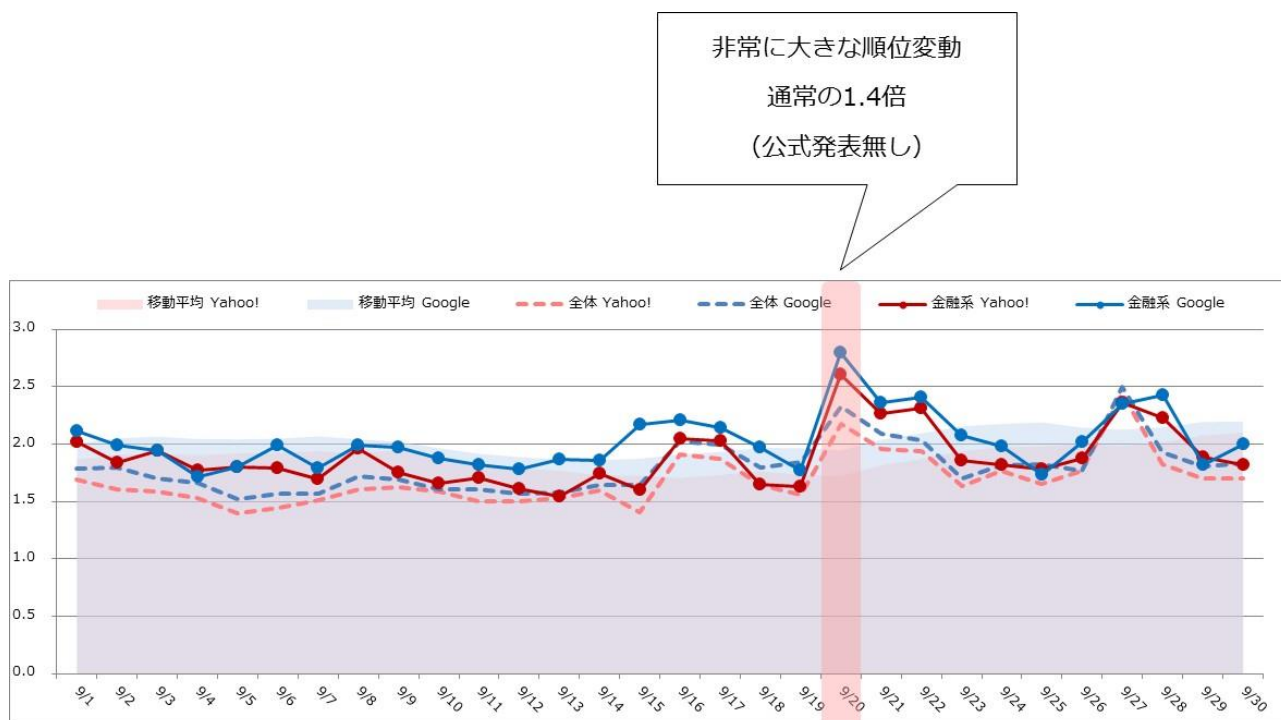
2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで：不動産業界



2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）



2017 年 9 月変動状況：モバイル版 20 位まで：金融業界



2017 年 9 月 検索エンジン動向

2017 年 9 月 10 日

■米 Google、構造化データガイドラインを公開

2017 年 9 月 10 日、米 Google は構造化データガイドライン（Structured Data General Guidelines）を公開しました。英語版のみの公開です（10 月 2 日時点）。

本ガイドラインは、すでに開発者向けサイトの別ページで公開されていた内容に修正や加筆する形で公開しています。新たに追加された内容は、構造化データを正しく設定し構造化データテストツールでエラーが表示されない状態にも関わらず、検索結果にリッチスニペットなどが表示されない場合の原因が記載されています。

- ・ ユーザーにとって最も良い結果を提供するために、Google のアルゴリズムが検索履歴・ロケーション・デバイスの種類など多くの要素に基づいて検索結果を最適化した結果、ウェブマスターが意図したものと異なる特定のリッチスニペットを表示する場合。また、リッチスニペットのない通常のタイトルと説明文だけの方が良いと判断した場合
- ・ Web ページの主な内容を表すものではなくユーザーを誤解させる可能性がある場合
- ・ 構造化データテストツールが認識できない誤りを含んでいる可能性がある場合
- ・ 構造化データによって参照されるコンテンツがユーザーから隠されている場合
- ・ Google が示す様々なガイドラインに違反している場合

<https://developers.google.com/search/docs/guides/sd-policies>

2017 年 9 月 14 日

■Google、モバイル専用サイトからレスポンスサイトへ移行する方法を公開

2017 年 9 月 14 日、Google はデスクトップ PC 用ページとモバイル用ページが異なる URL で運用されている Web

サイトを、レスポンシブウェブデザインの Web サイトへ移行する方法を公式ブログで公開しました。

公式ブログでは、移行時に考慮すべきポイントとして、モバイル用ページの URL からレスポンシブサイトの URL への 301 リダイレクト設定を挙げています。なお、レスポンシブウェブデザインのメリットは以下です。

① メンテナンスが容易になる

② 国際化のための hreflang、高速化を実現する AMP、検索機能の向上に役立つ構造化データなど、様々な技術や手段を実装しやすくなる

<https://webmaster-jp.googleblog.com/2017/09/how-to-move-from-m-dot-urls-to.html>

2017 年 9 月の総括

2017 年 9 月の順位変動は、モバイル・PC 検索ともに中旬から下旬にかけて断続的に大きな順位変動が発生しました。また中旬以降にモバイル・PC 検索ともに移動平均が上昇しており、当社が定めた閾値を超えない日でも、上旬と比較して変動幅が大きくなっています。

検索エンジンの動向では、新しい情報のトピックはありませんでした。しかし、構造化データガイドラインやレスポンシブサイトへの移行方法など重要な情報が改めて Google から発信されています。Web サイトの管理者・制作者は再度確認することを推奨します。

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー7F

【URL】： <http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：紺野俊介

【設立年月】：1997 年 11 月

【資本金】：5 億 5,064 万円（2017 年 3 月末現在）

【事業内容】：

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ ツール事業
- ・ その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL： pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL： contact@irep.co.jp

※アイレップは、D.A. コンソーシアムホールディングスの 100%子会社です

■D.A. コンソーシアムホールディングス株式会社

【代表者】：島田雅也

【所在地】：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 YGP タワー33F

【URL】： <https://www.dac-holdings.co.jp/>

【設立年月】：2016 年 10 月

【上場市場】：東京証券取引所市場第二部（証券コード：6534）

D.A.Consortium **holdings**